

高知県の経済概況

作成日
H28.7.12
統計課

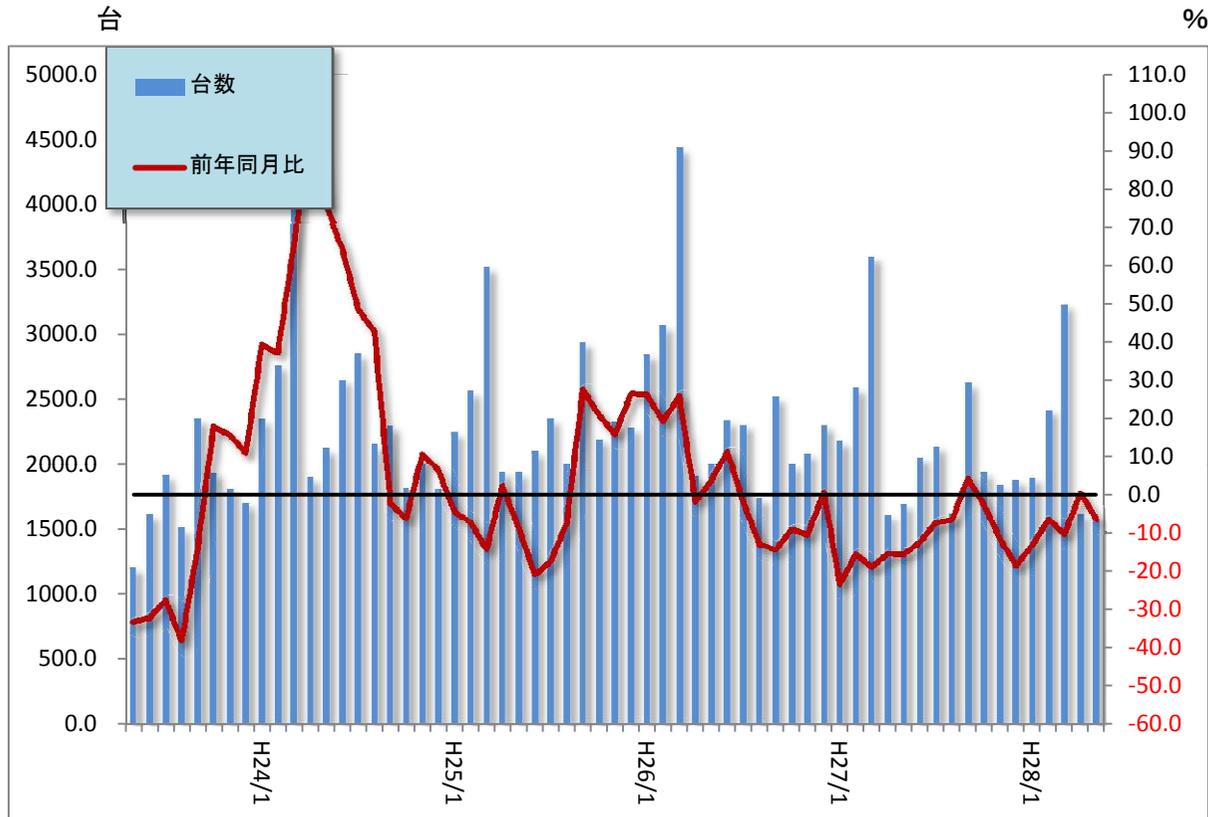
作成時点に公表されている県内経済に関係の深い指標を使い、下記6分野別に経済概況を取りまとめました。

<分野別の動向>

項目	動向 ※特に断りのない限り、指標の増減は対前年同月比を指す
消費	①自動車販売は2ヵ月ぶりのマイナス(5月) →登録車はプラス、軽自動車はマイナス ②大型小売店販売額は2ヵ月ぶりのマイナス(5月) →百貨店販売額は8ヵ月連続のマイナス(5月)
投資	③住宅投資は、3ヵ月ぶりのプラス(5月) ④公共投資は、3ヵ月連続のプラス(6月)
生産	⑤鉱工業生産指数は、前月比プラス(4月) ⑥大口電力は、18ヵ月連続マイナス(3月) ※電力自由化に伴い、産業用大口電力需要のデータが公表されなくなったため、大口電力統計は3月までとなります。
雇用・所得	⑦有効求人倍率は、1.11倍で過去最高(5月) ⑧有効求人数は、14ヵ月連続のプラス(5月) ⑨現金給与総額指数は、2ヵ月連続のマイナス(4月) ⑩所定外労働時間指数は、16ヵ月連続のプラス(4月) ⑪常用雇用指数は、5ヵ月連続のプラス(4月) ⑫雇用者所得指数は、2ヵ月連続のマイナス(4月)
物価	⑬高知市消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は102.6で、4ヵ月連続の下落(5月) ⑭全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は103.0で、3ヵ月連続の下落(5月)
金融・倒産	⑮国内銀行の県内貸出残高は、26ヵ月ぶりのマイナス(5月) ⑯企業倒産の前月比は、件数はマイナス、負債総額はプラス(6月)

新車登録・届出台数(5月)

登録車は前年比プラスとなり、2ヵ月連続のプラスとなった。
軽自動車は前年比マイナスとなり、17ヵ月連続のマイナスとなった。



(四国運輸局)

結果概要

<全体>

- ・1,585台(普通428、小型455、軽702)。
- ・前年同月比▲6.5%
- ・2ヵ月ぶりのマイナス

<車種別>

- ・登録車: +10.9%(2ヵ月連続のプラス)
- ・軽自動車: ▲21.9%(17ヵ月連続のマイナス)

(台・%)

	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
新車登録・届出	1,879	1,895	2,423	3,234	1,619	1,585
前年同月比	▲ 18.4	▲ 13.2	▲ 6.5	▲ 10.3	0.4	▲ 6.5

指標解説

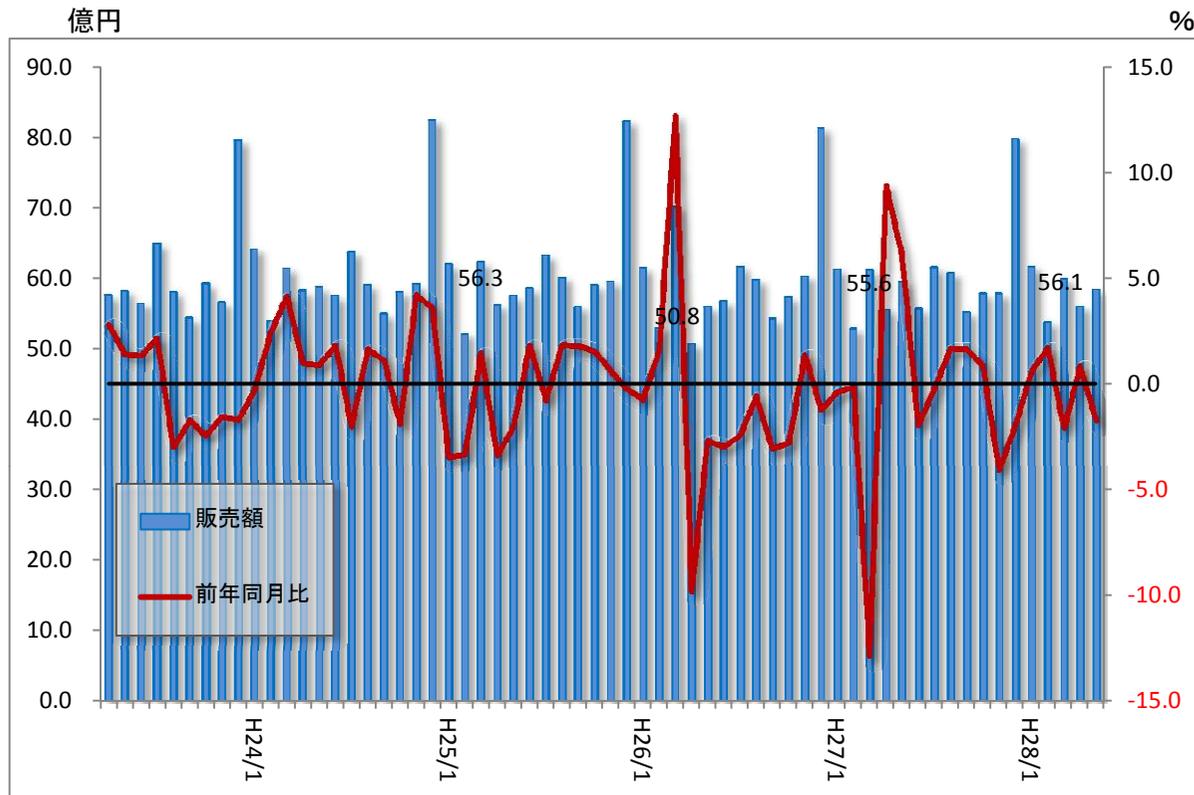
・普通乗用車(3ナンバー)、小型乗用車(5、7ナンバー)の登録台数と軽乗用車の届出台数を合計したもの。

・景気の悪化による、個人消費の落ち込みや消費マインドの委縮は高額商品である登録車(乗用車)の販売台数に反映される傾向がある。

・景気動向指数の「先行指標」の系列に採用されることが多い。

大型小売店販売額(5月)

「飲食料品」などで前年を上回ったものの、「衣料品」「身の回り品」などで前年を下回り、2か月ぶりのマイナスとなった。百貨店大丸は、年に数回開く販促キャンペーンの開催月が6月にずれ込んだ影響や一部の催事が不調だった影響で8か月連続のマイナスとなった。



(四国経済産業局)

結果概要

<全体>

- ・58億4千万円。前年同月比▲1.7%(24店舗)。
- ・2か月ぶりのマイナス。

(億円・%)

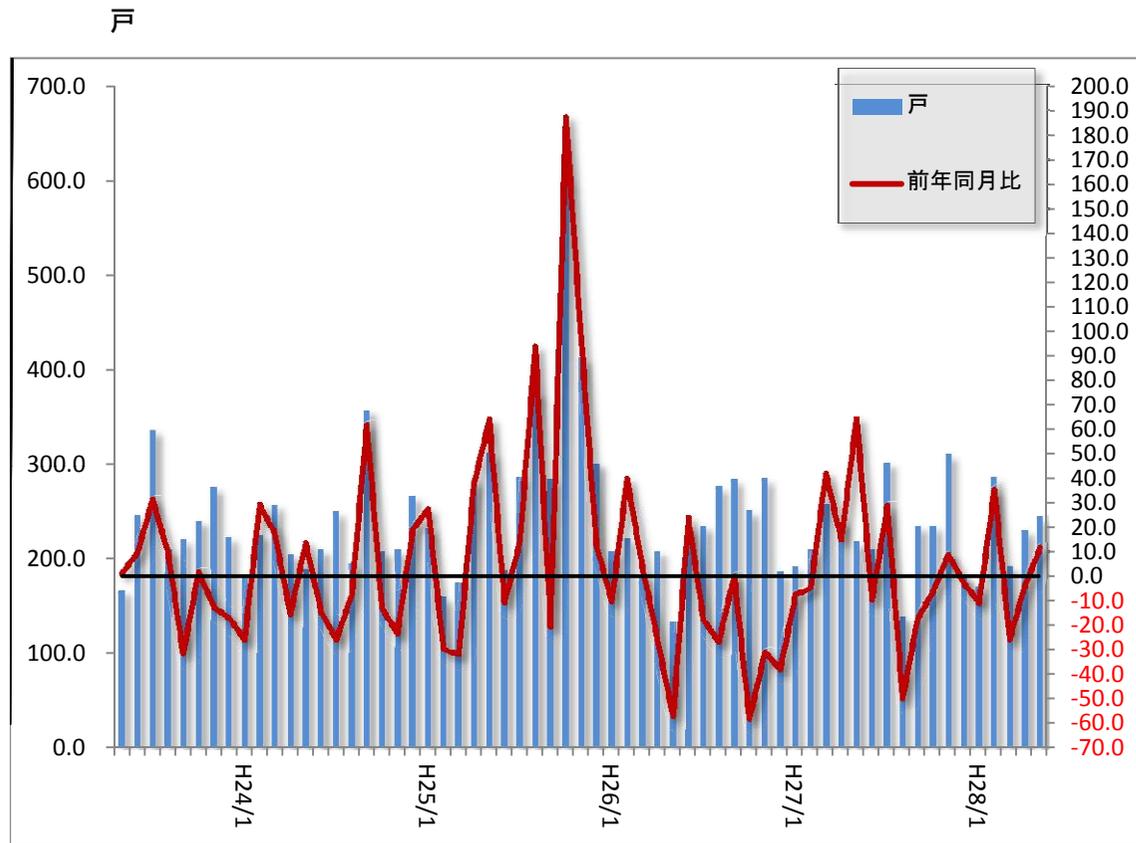
	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
販売額	79.8	61.7	53.9	59.9	56.1	58.4
前年同月比	▲ 1.9	0.6	1.7	▲ 2.1	0.9	▲ 1.7

指標解説

- ・売場面積が1500m²以上の百貨店とスーパーの販売額。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

新設住宅着工戸数(5月)

持家はマイナスとなったものの、貸家と分譲住宅はプラスとなった。



(国土交通省)

結果概要

<全体>

- ・245戸。前年同月比+11.9%。
- ・3カ月ぶりのプラス。

(戸・%)

	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
着工戸数	182	171	286	192	230	245
前年同月比	▲ 2.7	▲ 10.9	35.5	▲ 25.6	▲ 4.2	11.9

<参考>

(戸)

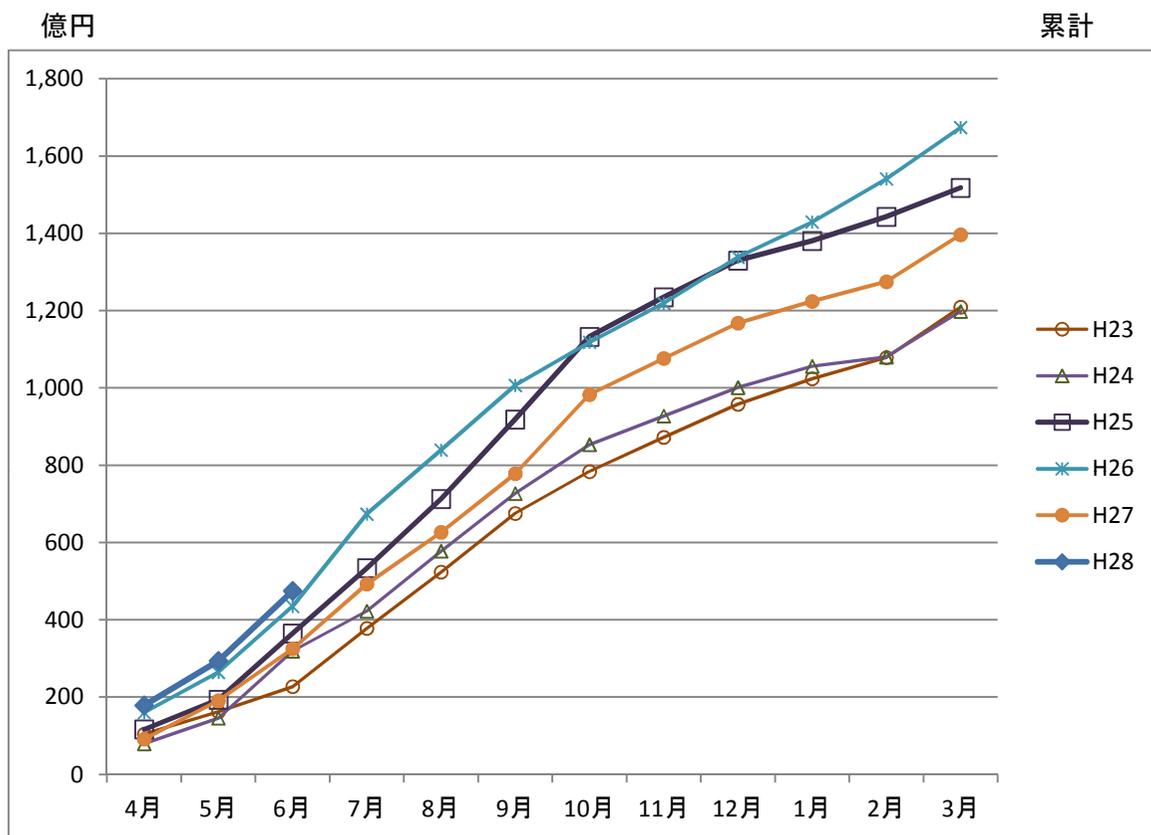
	H22年度	23	24	25	26	27
着工戸数	2,770	2,832	2,662	3,658	2,755	2,722

指標解説

- ・床面積10m²以上の住宅(持ち家、貸家、給与住宅、分譲住宅)の着工数。
- ・住宅は設備や部品が多く、関連産業の裾野が広く、景気にも敏感に左右される。
- ・景気動向指数の「先行指標」の系列に採用されることが多い。

公共工事前払保証請負金額(6月)

単月では、県、市町村はプラス、国はマイナスとなった。
累計では、国、県、市町村ともにプラスとなった。



(西日本建設業保証(株)高知支店)

結果概要

<単月>

- ・181億円。前年同月比+34.6%。
- ・3カ月連続のプラス。

<累計>

- ・475億円。前年同期比+45.9%
- ・3カ月連続のプラス。

(億円・%)

	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5	H28/6
単月	56	51	122	179	115	181
前年同月比	▲ 38.4	▲ 54.4	▲ 8.5	95.5	15.7	34.6
累計	1,224	1,275	1,396	179	294	475
前年同月比	▲ 14.4	▲ 17.3	▲ 16.6	95.5	53.9	45.9

(H21年度1,457億円 H23年度1,209億円 H24年度1,198億円 H25年度1,518億円 H26年度1,674億円)

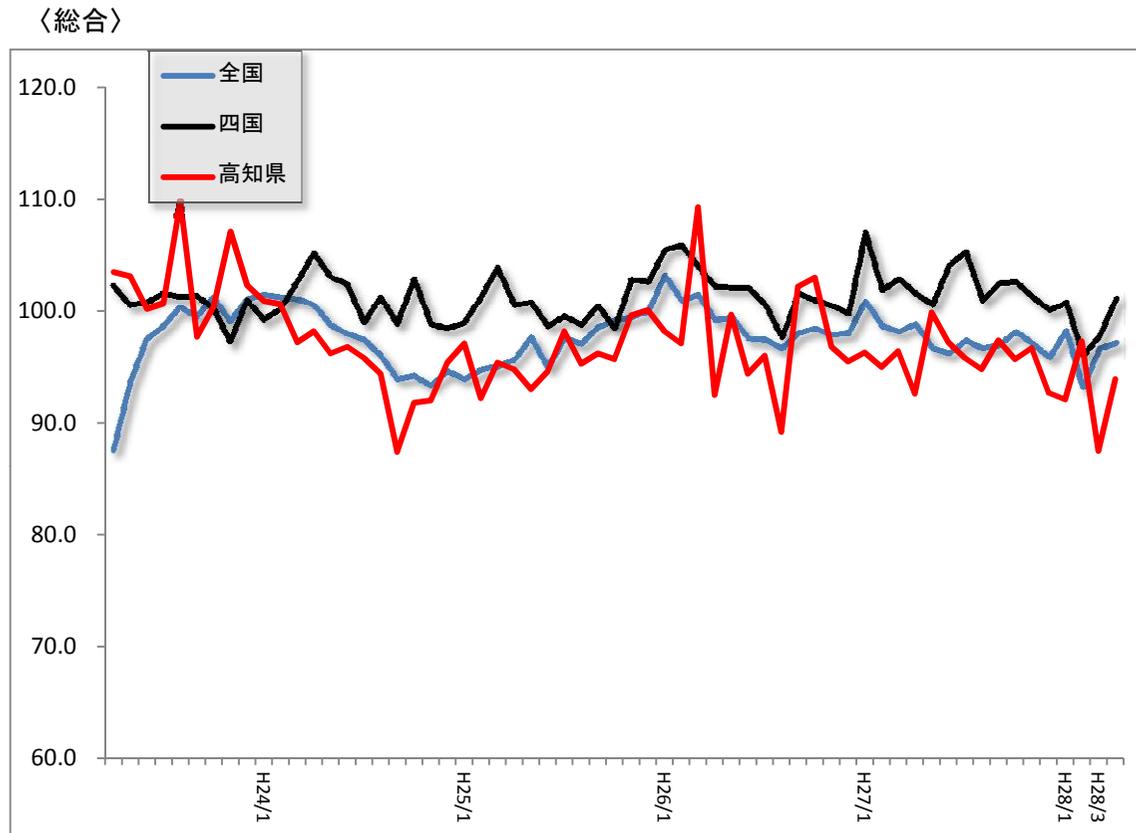
指標解説

・西日本建設業保証(株)高知支店の保証により、前払金が支払われた公共工事の請負金額。

・高知県の公共工事に対する保証対象の請負金額のシェアは、70%程度と推定されている。

鉍工業生産指数(4月)

本県、四国、全国ともに前月比プラスとなった。



(高知県統計課)

結果概要

- ・季節調整済指数は93.9。対前月比+7.3%。
- ・原指数は90.4。対前年同月比▲0.6%。

(H22=100)

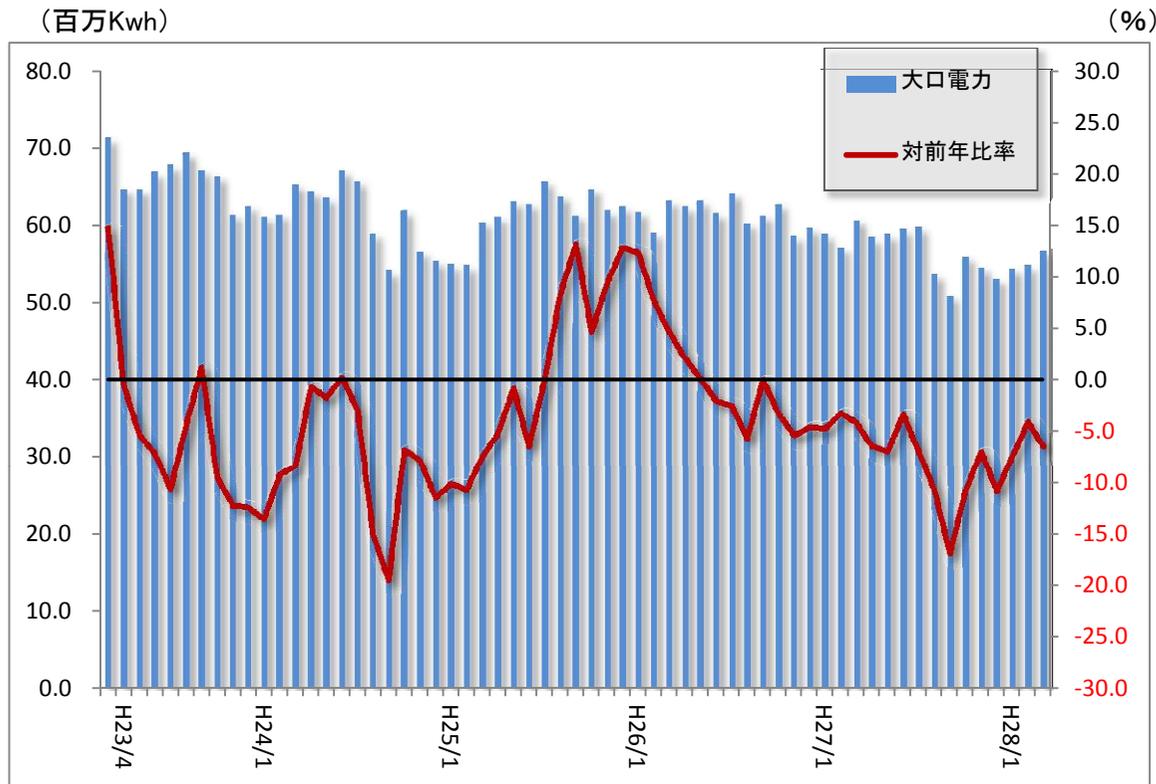
	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4
高知県	96.7	92.7	92.1	97.3	87.5	93.9
四国	101.3	100.1	100.8	96.1	97.8	101.2
全国	97.1	95.9	98.3	93.2	96.7	97.2

指標解説

- ・鉍業、製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。
- ・速報性があり、景況感をはかる指標としても利用されることがある。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

産業用大口電力需要(3月)

前年比はマイナスとなったものの、前月比ではプラスとなった。



(四国電力高知支店)

結果概要

<全体>

- ・56.8百万kwh。前年同月比▲6.4%。
- ・対前月比プラス。

(百万kwh・%)

	H27/10	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3
大口電力	56.0	54.6	53.2	54.5	54.9	56.8
前年同月比	▲ 10.8	▲ 7.0	▲ 10.9	▲ 7.5	▲ 4.0	▲ 6.4

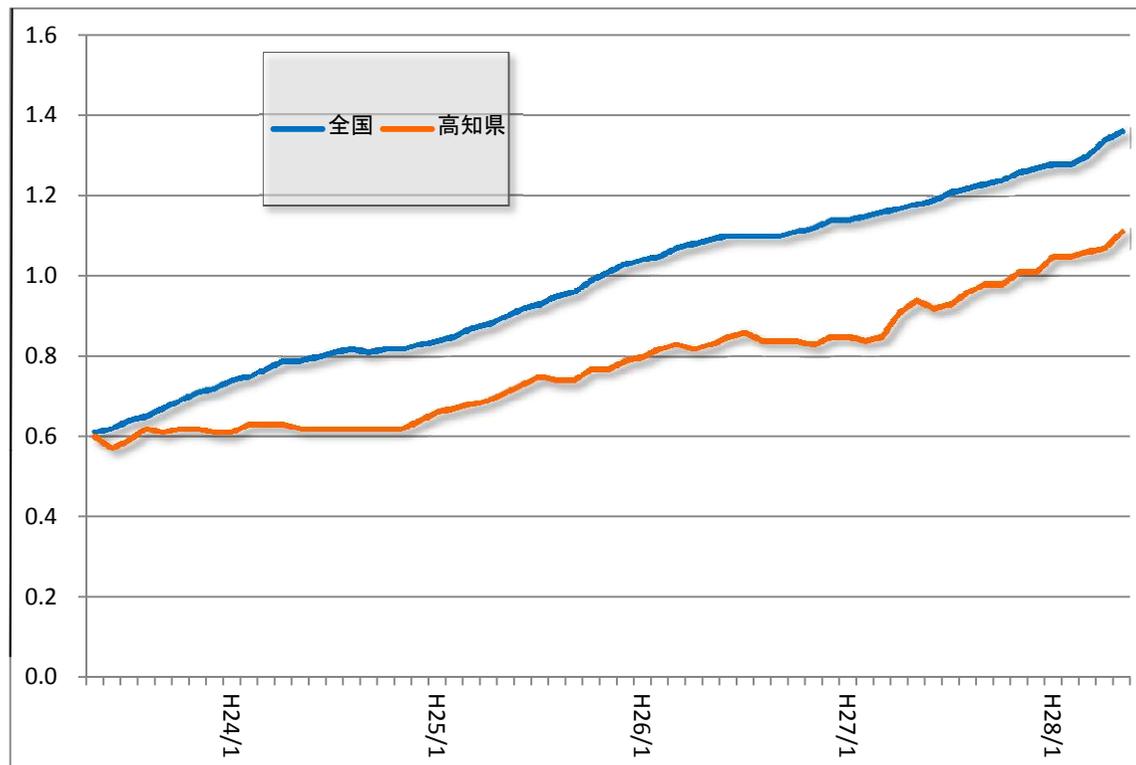
指標解説

・契約電力または、自家発電消費電力が500Kw以上の需要家(産業用に限る)に対するもので、主に工場などで使用される電力。

・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

有効求人倍率(5月)

本県は過去最高の1.11倍(前月比+0.04ポイント)。全国は1.36倍(前月比+0.02ポイント)。



(高知労働局)

結果概要

<全体>

- ・1.11倍。
- ・前月比プラス(過去最高値)。

(倍)

	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
高知県	1.01	1.05	1.05	1.06	1.07	1.11
全国	1.27	1.28	1.28	1.30	1.34	1.36

指標解説

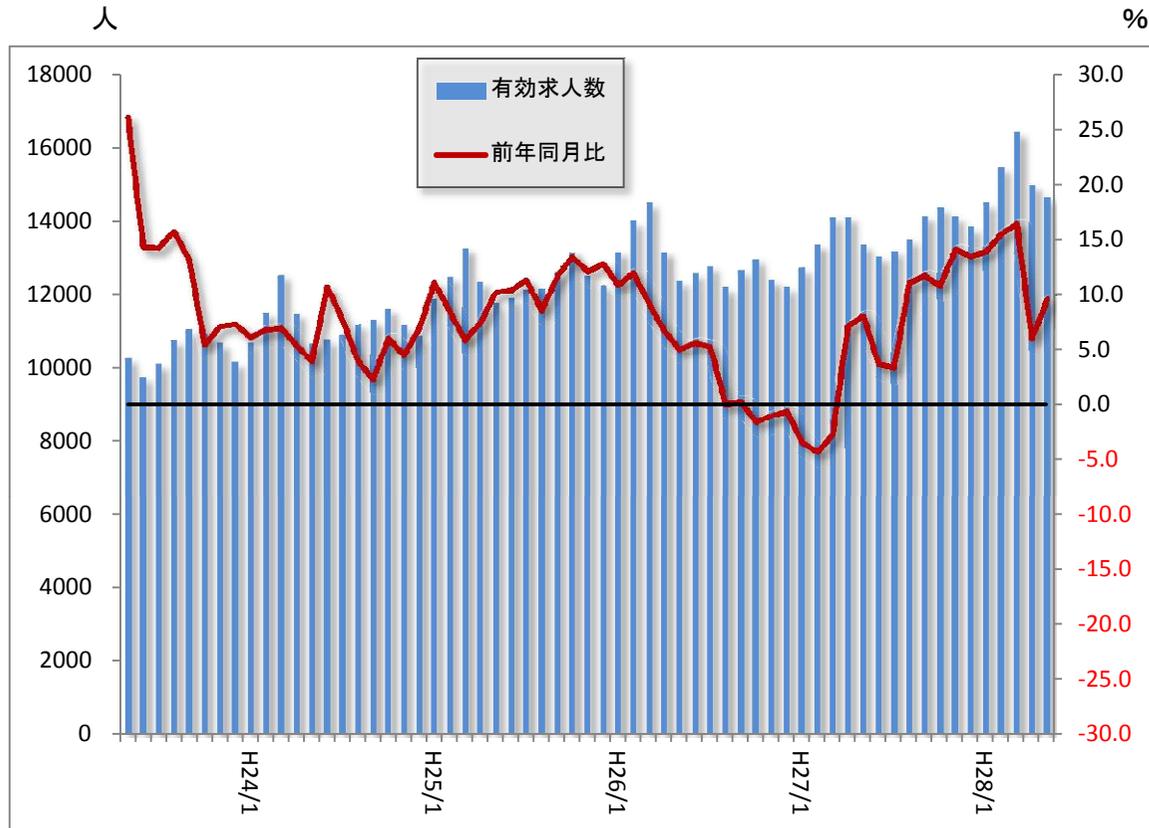
・前月から繰越された数に新規の人数を加えた有効求職者数に対する有効求人数の割合で、求職者1人当たり何件の求人があるかを示すもの。

・一般に倍率が上昇しているときは、景気がよくなっていると言われている。

・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

月間有効求人数(5月)

14か月連続のプラス



(高知労働局)

結果概要

<全体>

- ・14,672人。前年同月比+9.6%。
- ・14か月連続のプラス。

(人・%)

	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
有効求人数	13,852	14,520	15,471	16,455	14,999	14,672
前年同月比	13.5	13.9	15.5	16.5	6.0	9.6

<参考>

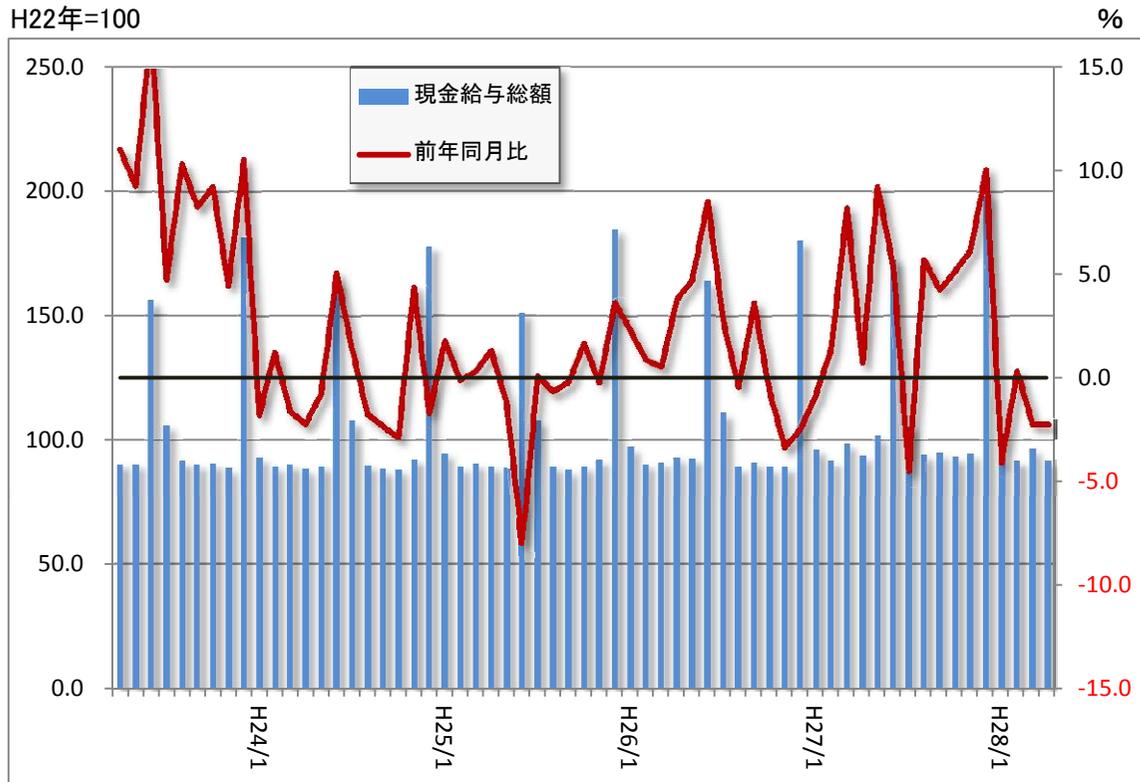
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
有効求人数	115,758	129,533	137,813	152,748	153,683	170,343

指標解説

・公共職業安定所(ハローワーク)が扱う「前月から繰越された求人数」と当月の「新規求人数」の合計数。

現金給与総額指数(4月)

「金融業,保険業」、「運輸業,郵便業」等で前年を上回ったものの、「宿泊業,飲食サービス業」、「建設業」等の産業で前年を下回り、全体では2カ月連続のマイナスとなった。



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

- ・91.9。前年同月比▲2.2%。
- ・2カ月連続のマイナス。

	(%)					
	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4
現金給与	94.9	198.5	92.6	92.2	96.6	91.9
前年同月比	6.2	10.1	▲ 4.0	0.3	▲ 2.2	▲ 2.2

指標解説

・所得税、社会保険料、組合費等を差し引く前の総額。

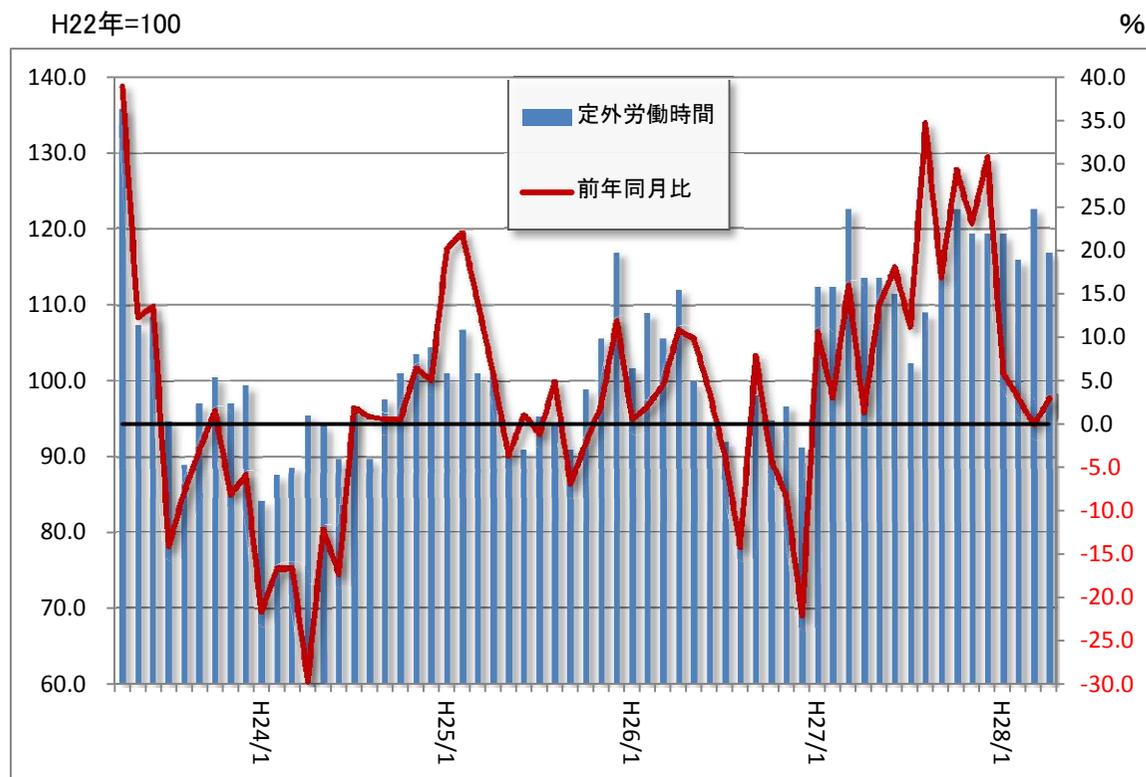
※現金給与総額＝

きまって支給する給与(所定内給与、時間外手当)
 + 特別に支払われた給与(ボーナス、精勤手当等)

・家計における消費の元手資金となる。

所定外労働時間指数(4月)

「建設業」、「宿泊業、飲食サービス業」などで前年を上回り、全体では16ヵ月連続のプラスとなった。



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

- ・117.0。前年同月比+3.0%。
- ・16ヵ月連続のプラス。

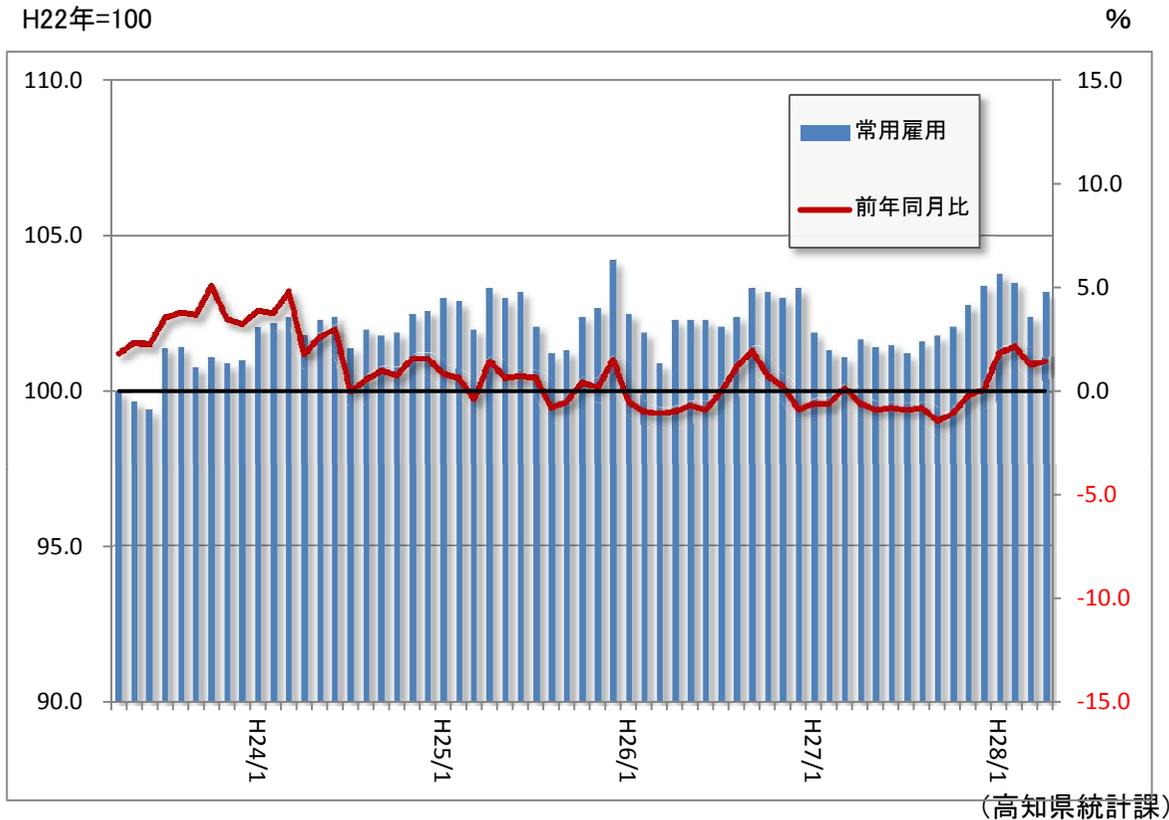
	(%)					
	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4
所定外労働時間	119.3	119.3	119.3	115.9	122.7	117.0
前年同月比	23.2	30.8	6.0	3.0	0.0	3.0

指標解説

- ・就業規則で定められた時間を超過して勤務した時間。
- ・景気動向指数の「先行指数(製造業)」や「一致指数(全産業)」の系列に採用されることが多い。

常用雇用指数(4月)

「宿泊業、飲食サービス業」、「製造業」等で前年を上回り、5か月連続のプラスとなった。



結果概要

<全体>

- ・103.2。前年同月比+1.5%。
- ・5か月連続のプラス。

	(%)					
	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4
常用雇用	102.8	103.4	103.8	103.5	102.4	103.2
前年同月比	▲ 0.2	0.1	1.9	2.2	1.3	1.5

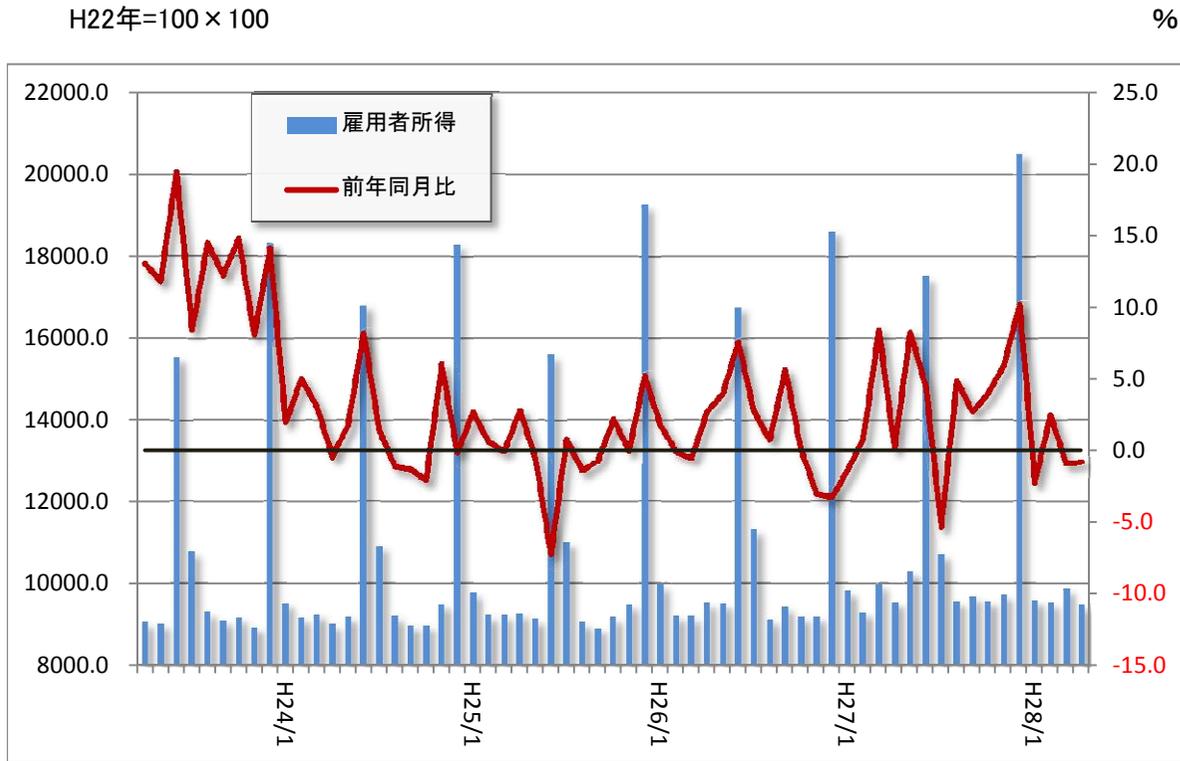
指標解説

・「期間を定めていないか、1ヵ月を超える期間を定めて雇われている人」または、「日々または1ヵ月以内の期間を限って雇われており、前2ヵ月にそれぞれ18日以上雇われた人」

・景気動向指数の「運行指数」の系列に採用されることが多い。

雇用者所得指数(4月)

常用雇用指数はプラスだったものの、現金給与総額指数がマイナスとなり、2か月連続のマイナスとなった。



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

- ・9,484。前年同月比▲0.8%。
- ・2か月連続のマイナス。

	(%)					
	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4
雇用者所得	9,756	20,525	9,612	9,543	9,892	9,484
前年同月比	5.9	10.2	▲ 2.3	2.5	▲ 1.0	▲ 0.8

指標解説

・現金給与総額指数と常用雇用指数の積で、県全体の雇用者所得の動きを把握する指標の1つである。

消費者物価指数(5月) 高知市

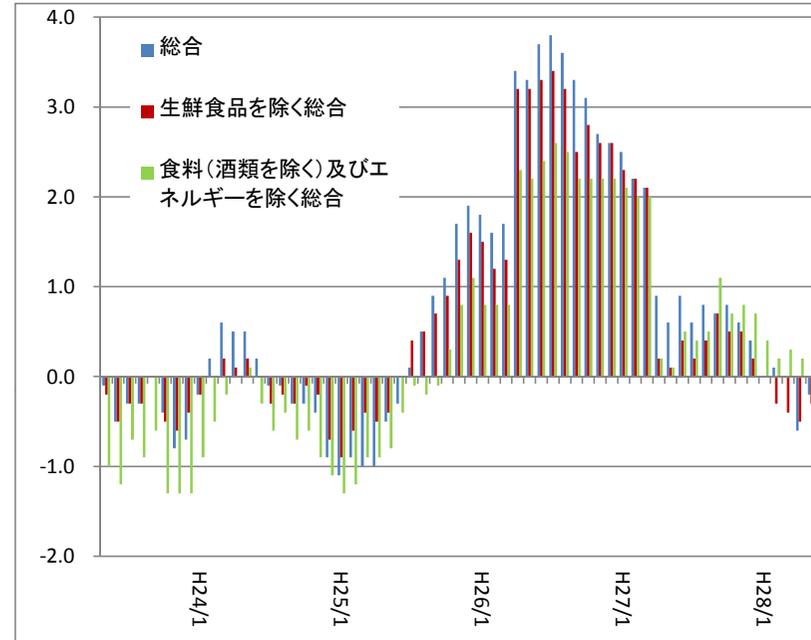
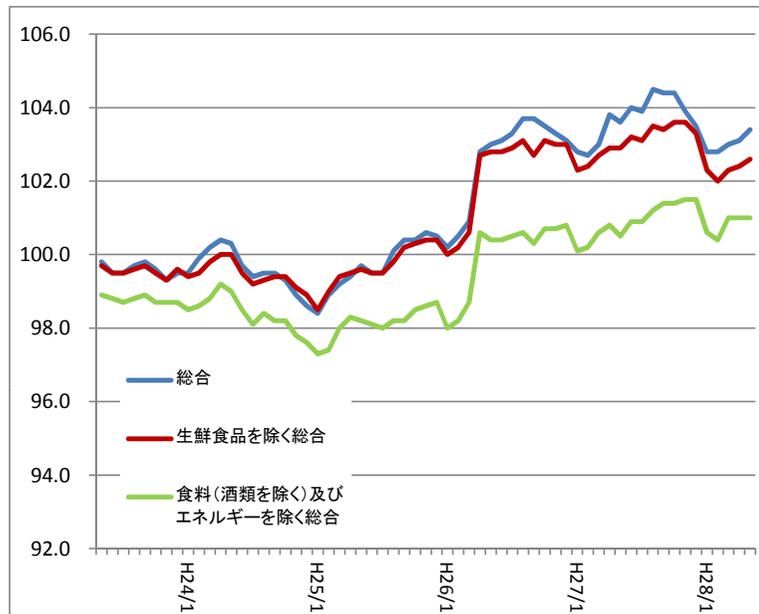
生鮮食品を除く総合の前年同月比はマイナスとなったものの前月比はプラスとなった。

指数の推移

(H22=100)

前年同月比の推移

(%)



結果概要

	指数	前年同月比	
平成28年 (5月) 総合	103.4	▲ 0.2	(2ヵ月連続の下落)
生鮮食品を除く総合	102.6	▲ 0.3	(4ヵ月連続で下落)
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	101.0	0.5	(32ヵ月連続で上昇)

(高知県統計課)

消費者物価指数(5月) 全国

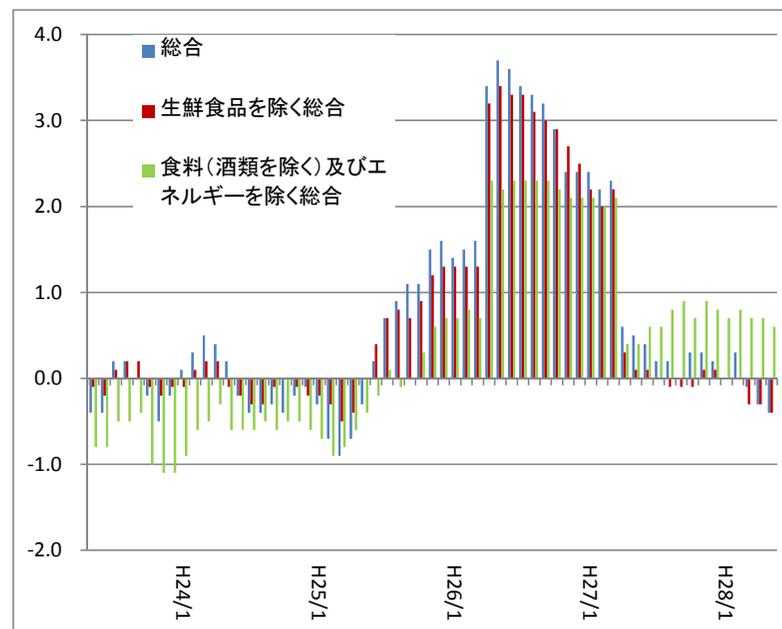
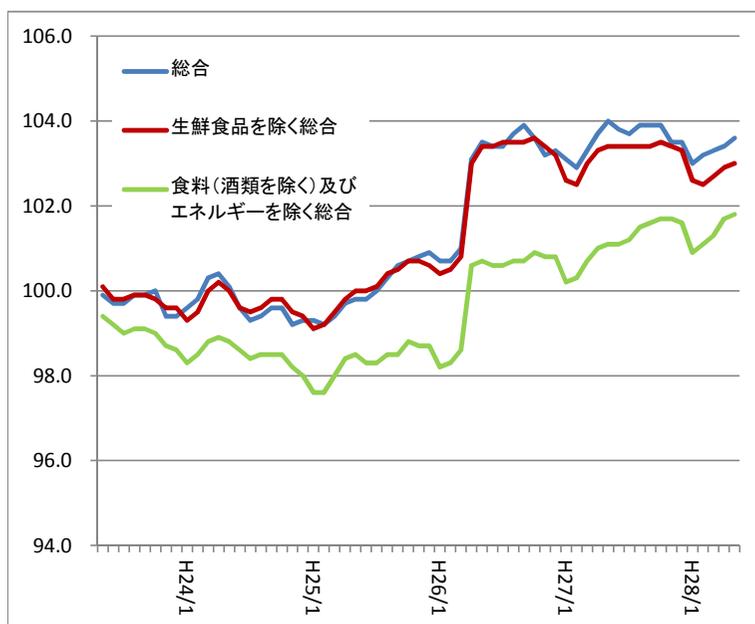
生鮮食品を除く総合の前年同月比はマイナスとなったものの前月比はプラスとなった。

指数の推移

(H22=100)

前年同月比の推移

(%)



(総務省統計局)

結果概要

平成28年
(5月)

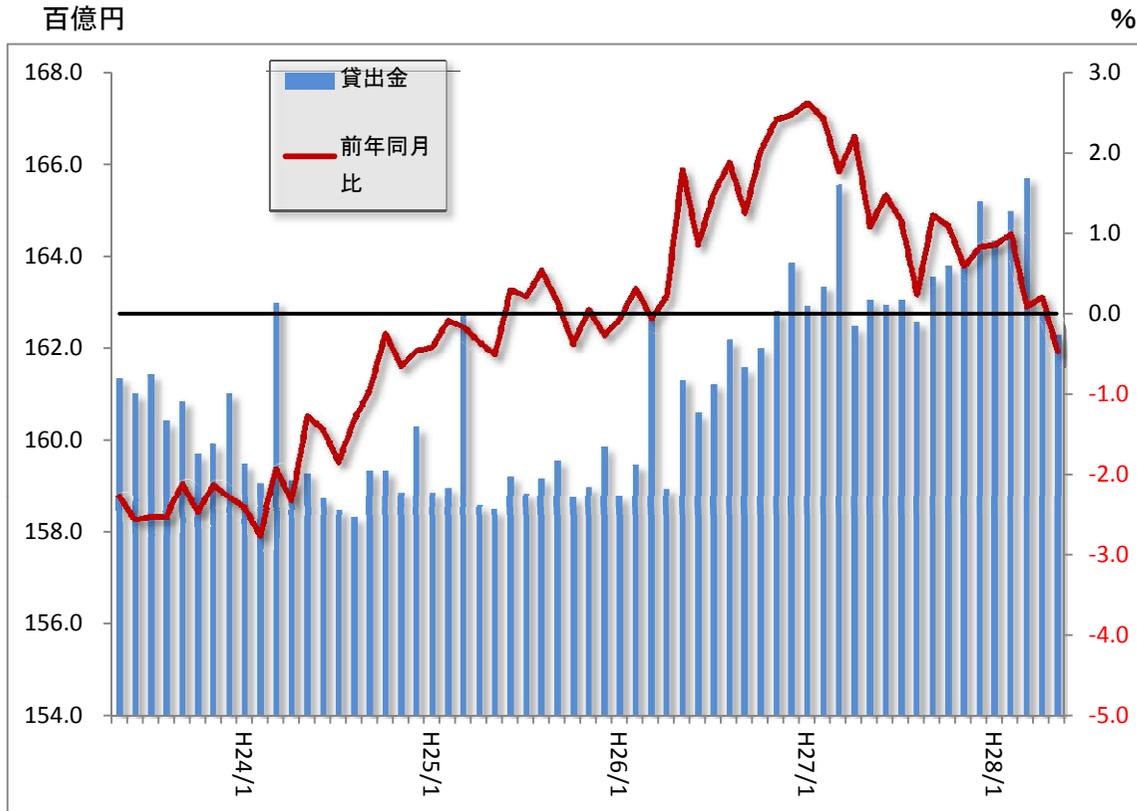
	指数	前年同月比
総合	103.6	▲ 0.4
生鮮食品を除く総合	103.0	▲ 0.4
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	101.8	0.6

指標解説

消費者物価指数

- ・総務省の小売物価統計調査をもとに作成される代表的な物価指数の1つ。
- ・消費者が購入する商品やサービス価格を総合した物価指数で、特に天候などの影響を受けやすい「生鮮食品を除く」部分が注目される。
- ・景気動向指数の「運行指数」の系列に採用されることが多い。

国内銀行の県内貸出残高(5月)



(日本銀行高知支店)

結果概要

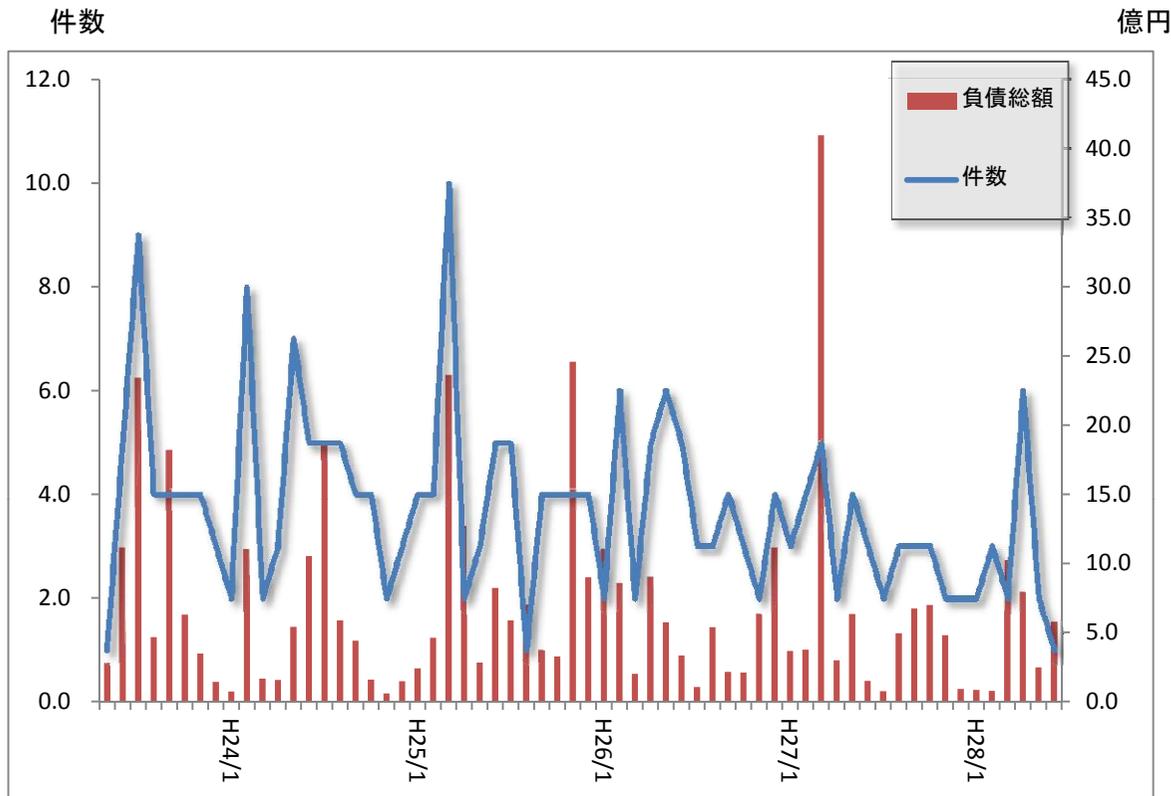
- ・1兆6,230億円。前年同月比▲0.5%。
- ・26ヵ月ぶりのマイナス。

	(百億円・%)					
	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5
貸出金	165.2	164.3	165.0	165.7	162.8	162.3
前年同月比	0.8	0.9	1.0	0.1	0.2	▲ 0.5

指標解説

- ・高知県内に店舗を置く国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)及び信用金庫、および信用組合の貸出金の合計。
- ・景気動向指数の「先行指数」の系列に採用されることが多い。

企業倒産状況(6月)



(東京商工リサーチ高知支店)

結果概要

<6月>

- ・1件(不動産賃貸業1件)。
- ・負債総額5億8,000万円。
- 前月比ベースの件数は1件減、負債総額は3億3,300万円増(+135%)。

<5月>

- ・2件(製造業1件、建設業1件)。
- ・負債総額2億4,700万円。
- 前月比ベースの件数は4件減、負債総額は5億4,500万円減(▲68.8%)。

(件・億円)

	H28/1	H28/2	H28/3	H28/4	H28/5	H28/6
件数	2	3	2	6	2	1
負債総額	0.85	0.77	10.20	7.92	2.47	5.80

指標解説

- ・法的整理、任意整理の合計値(負債総額1千万円以上)。
- ・景気動向指数の「先行指数」の系列に採用されることが多い。